

作成年：2026年7月

健康投資

- 【からだ】

 - ・定期健康診断の実施
 - ・定期健康診断（人間ドック含む）全額費用補助
 - ・脳MRI、肺CT、腫瘍マーカー検査全額費用補助
 - ・子宮頸がん、乳がん検診全額費用補助
 - ・重症化リスク保有者への重点フォロー
 - ・特定保健指導の実施
 - ・インフルエンザ予防接種全額費用補助（社員およびその扶養家族）
- 【こころ】

 - ・ストレスチェックの実施
 - ・産業医、保健師、公認心理師、精神保健福祉士による面談
 - ・外部相談窓口の設置
- 【ヘルスリテラシー】

 - ・健康アプリWellGo活用促進
 - ・健康保険組合との連携による健康教育の実施
 - ・健康増進イベントの実施
 - ・運動習慣の促進（施設活用・部活動支援費用補助）
 - ・社員食堂健康メニューの提供
 - ・健康相談体制の整備

従業員の健康課題

- ・肥満者の割合が高い
- ・生活習慣リスク保有者の割合が高い
- ・特定保健指導実施率が低い
- ・メンタルヘルス不調の顕在化
- ・健康行動の自立性が低い

健康投資の効果

健康投資施策の取組み 状況に関する指標	従業員等の意識変容・ 行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
・定期健康診断受診率 ・がん検診受診率 ・二次検査受診勧奨実施率 ・特定保健指導実施率	・定期健康診断受診率100% ・がん検診受診率向上 ・二次検査受診率向上 ・特定保健指導実施率50%以上	・プレゼンティーズム低減 ・アブセンティーズム低減 ・ワークエンゲージメント向上
健康リスクの早期把握・改善行動の促進		
・ストレスチェック受検率 ・高ストレス者面談実施率 ・健康アプリ利用率 ・イベント、セミナー参加率 ・運動施策参加率 ・社員食堂健康メニュー選択率 ・心身の健康相談利用率	・ストレスチェック受検率100% ・高ストレス者面談実施率向上 ・健康行動実践率の向上 ・適切な相談、受援行動の定着	・重症化リスク保有者数の減少 ・適正体重者率の向上 ・がん罹患による休職、離職予防 ・高ストレス者率9%以下
健康経営の浸透状況	方針実現のための 体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
・経営トップによる健康経営の発信 ・健康管理センターからの発信 ・安全衛生委員会での健康情報共有	・健康経営推進委員会 ・産業保健スタッフ会議 ・健康保険組合との連携	・健康管理システムWellGo ・ストレスチェック集団分析 ・エンゲージメント調査

健康風土の醸成

目標年：2029年

KGI

・プレゼンティーズム
低減：20%以下

・アブセンティーズム
低減：0.3%以下

人と技術の力を最大限に引き出し、
心身ともに健康で
いきいきと働ける状態を実現する。

健康経営
の目標

健康投資を通じて
心身の健康度の向
上を図り、プレゼン
ティーズムおよびア
ブセンティーズムの
低減を実現する。

健康経営の推
進方針

「幸せを、進化させ
る」という思いのも
と、持続的な企業
成長と価値創出の
実現のため、多様
な人財が健康でい
きいきと働ける環境
を整備する。

経営方針

人と技術で、いい
会社をつくり、いい
社会につなげる。ス
テークホルダーに価
値を提供しながら、
「新しい」を生み出
し続ける進化永続
企業。